

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 08-01-01	事務事業名 苗木配布	所管部課 みどり環境部 みどり公園課
-------------------	---------------	--------------------------

施策コード 環1-2	施策名 みどりの空間の創出	施策目標 公園や緑地の拡充に加え、街路や公共施設、生垣などの身近な場所での緑化を進め、目に映るみどりの創出をめざします。
---------------	------------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	住宅の庭などにおける緑化を支援するため、みどりに親しむ環境づくりや民有地の緑化を推進し、緑比率の現状維持に努める。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等／補助の概要：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する 毎年1回、2,000株前後の苗木を無料で市民に配布する。また、田無緑化組合などの協力による緑化相談を実施している。	
事業開始時期	合併前から 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

項目	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
事業費(A)		1,799	1,700	1,600	1,400
財源内訳					
国庫支出金・都支出金		0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0
その他(緑の募金事業交付金)		57	57	50	50
一般財源		1,742	1,643	1,550	1,350
所要人員(B)	人	0.07	0.07	0.07	0.05
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	572	566	566	408
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	2,371	2,266	2,166	1,808
単位当たりコスト(E)=(D)/(配布用苗木数)	千円	1	1	1	1

活動等指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
① 配布用苗木数	実績値 本	2,039	2,240	2,305	1,800
②	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》 市が配布のために用意した苗木数					
成果指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
一次 想定緑化面積(H13~)	目標値 m ²	873	959	987	770
	実績値 m	8,565	9,524	10,510	
二次	目標値				
	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》 苗木1本当りの想定緑化面積0.5m ² ×配布日以降の苗木残存率85.6%=0.428m ² /本 (※残存率はアンケート結果から) 目標値=当該年度面積、実績値=残存率を基にした累計面積					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	平成19年度の苗木配布時にアンケートを実施した結果、苗木無料配布の存続要望率は99.1%であった。また、以前に配布した苗木の存続率は85.6%であった。
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 26市中で苗木の配布を実施しているのは10市。うち6市が市の予算から支出しており、西東京市の予算額は上位となっている。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 代替・類似サービスはない。

事業コード 08-01-01	事務事業名 苗木配布	所管部課 みどり環境部 みどり公園課
-------------------	---------------	--------------------------

施策コード 環1-2	施策名 みどりの空間の創出	施策目標 公園や緑地の拡充に加え、街路や公共施設、生垣などの身近な場所での緑化を進め、目に映るみどりの創出をめざします。
---------------	------------------	---

【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等	
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>前回の行革本部評価において抜本的見直しとなっており、予算規模を縮小しつつ改善を行ってきた。</p> <p>苗木配布時に実施したアンケート結果では、市民の事業存続要望率は99.1%と高く、配布した苗木の残存率も85%を超える数字となっており、配布した苗木が年々定着してきているとの結果を得ている。</p> <p>よって、緑化推進の観点から継続実施する必要があると考えるが、近年の市の財政状況や近隣区市が同様事業の規模縮小傾向にあることなどから、規模や配布数の見直し等について更なる検討をしていきたい。</p> <p>また、今後も市民アンケートなどを活用し、緑確保への効果を見極めつつ費用対効果を検証していく。</p>
	事業の必要性	2		
	事業主体の妥当性	2		
B	直接のサービスの相手方の相手方	3		
	事業内容等の適切さ	2		
	受益者負担の適切さ	1		
C	市民ニーズの把握	2		

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等	
A	事業の優先度 (緊急性)	1	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止	<p>前回の行政評価結果では、26市中14市の実施、配布本数、種類も14市中上位であること。無料配布であり受益者負担が無いこと。目的が緑化であるが効果測定がないこと。配布にあたり重複者が推測されること。など当時指摘された事項について改善・見直しされた形跡がない。しかも14市の実施も平成23年度現在10市にまで縮小している状況である。抜本的な見直しが不可能であれば事業を廃止し、新たな施策で緑化推進、緑被率の向上を目指すようスクラップ・アンド・ビルドが必要である。</p>
	事業の必要性	1		
	事業主体の妥当性	1		
B	直接のサービスの相手方の相手方	1		
	事業内容等の適切さ	1		
	受益者負担の適切さ	1		
C	市民ニーズの把握	1		

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止	<p>本事業は、公園等の公有地以外の緑化支援という目的のもと実施しているが、実際の効果が検証できない点が大きな課題である。これに加えて、一部の市民からは高い評価を得てはいるものの、リピーター率が高く事業効果に広がりがない点、緑化行動の喚起といった波及効果も期待しづらい点等も踏まえると、今後も継続して実施する妥当性は低いと言わざるを得ない。市民の緑化行動の喚起・支援といった観点で効果の期待できる事業を別途実施することが適当であり、本事業は廃止すべきである。</p>